

被災地支援に 全力投球

CONTENTS

- 熊本支援 2
- 執務室の配置換え 6
- 新総社大橋開通 8
- お知らせ 12
- 輝いている人 29
- フォトニュース 30

2016
平成28年
No. 135

6



平成28年6月号 No. 135
平成28年6月1日発行

発行 / 総社市役所 編集 / 市政情報課広報広聴係
電話 / 0866 (92) 8214
Eメール / shisei@city.soja.okayama.jp

F719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号
広報紙の配布 電話 0866 (92) 8218 (総務課) FAX 0866 (93) 9479
総社市役所のホムページ http://www.city.soja.okayama.jp/ 総社市携帯サイト



野口健さんと南海トラフ連携自治体で 熊本県益城町にテント村を開設



総社東中学校ボランティア部

今年度、サークルから部に昇格した総社東中学校ボランティア部。部員は1年生から3年生まで合わせて43人です。福祉作業所や鬼が辻でのイベントの手伝いなどに毎年取り組んでいます。熊本募金の支援ポスターや募金箱をつくり、吉備路れんげまつりでは募金活動をしました。「笑顔で活動しよう」をモットーに、部員一丸で取り組んでいます。

junior high school student's 青春の1ページ 部活動紹介 club introduction vol.1



部長・副部長の声

ボランティア部は、上下関係なく、明るく楽しく活動に取り組むことができます。みんなをまとめるのは大変ですが、これからも人の役に立つ活動を続けていきたいです。



部長・副部長の声

陸上競技部は、上下関係なく、先輩が後輩に優しく教えてあげています。新1年生が入部したので、3年生が手本となれるよう努めています。「声を出すこと」、「時間を守ること」、「全力で取り組むこと」が部員みんなで決めた約束。3つの約束を守りながら、全員で成長していきたいです。



総社東中学校陸上競技部

「信じる」がモットーの総社東中学校陸上競技部。仲間と自分と先生を信じ、84人のメンバーが日々練習に励んでいます。練習はほぼ毎日。その甲斐があって、学年の枠を超えて男女の仲がいいのが特徴です。6月後半に行われる備南大会で、男女共に総合優勝を飾ることを目標として練習に取り組んでいます。

編集後記

■れんげ畑で、お母さん手作りの花かんむりを飾りお父さんのカメラを見つめる姉妹に、こちらも笑顔になりました。(O・Y)
■平成26年度に裏表紙で連載した部活動紹介が中学生版として再スタートしました。中学校なんて何年前のことだろう...。(W・S)
■新たに『広報そじゃ』の編集に携わることにになりました。より分かりやすく、役に立つ情報をお届けできるよう工夫していきます。よろしくお願ひします。(T・E)

今月の表紙

■梅雨シーズンに突入。何事も時にゆとりをもち、気持ちに余裕がもてる様に心がけています。(O・H)



4月24日に設置したテント村。約150張のテントとタープが設置され、多くの被災者が入居しました。余震活動が続く苦しい思いをしている被災者に、ゆとり足を伸ばして休んでいただけの空間を提供しました。



倒壊家屋に負傷者がいないか確認して回る【4/19】



アムダと対応を協議【4/18】



熊本市で給水支援【4/20】



テント村設営のため資材を搬入する合同支援チーム【4/24】

総社市の熊本支援活動状況（5月17日現在）

- 4月15日 ●総社市・アムダ合同支援第1便を派遣(17日まで)
- 4月16日 ●緊急消防援助隊第1陣を益城町へ派遣(19日まで)
- 4月18日 ●総社市・アムダ合同支援第2便を益城町へ派遣(20日まで)
●緊急消防援助隊第2陣を益城町と南阿蘇村へ派遣(22日まで)
●支援物資と義援金の受け付けを開始
- 4月19日 ●南海トラフプラットフォーム連携自治体での支援を表明。合わせてテントプロジェクトを発表
●給水支援隊第1便を熊本市へ派遣(23日まで)
- 4月20日 ●合同支援チーム第1便を益城町へ派遣(25日まで)。合わせて市所有の電気自動車2台も現地へ輸送
- 4月21日 ●合同支援チーム第2便先発隊を派遣(5月1日まで)
- 4月23日 ●合同支援チーム第2便を派遣(25日まで)
●合同支援チーム第2便後発隊を派遣(24日まで)
- 4月24日 ●益城町総合運動公園陸上競技場内にテント村を設営(125張)
- 4月25日 ●給水支援隊第2便を熊本市へ派遣(29日まで)
- 4月26日 ●合同支援チーム第3便を派遣(30日まで)
- 4月29日 ●合同支援チーム第4便を派遣。(5月3日まで) テント50張を追加設営
●合同支援チーム第4便後発隊を派遣(30日まで)
- 5月2日 ●合同支援チーム第5便を派遣(6日まで)
- 5月4日 ●合同支援チーム第6便を派遣(8日まで)
●合同支援チーム第6便後発隊を派遣(6日まで)
- 5月5日 ●テント村へタープを設置(6日まで)
- 5月8日 ●合同支援チーム第7便を派遣(11日まで)
●合同支援チーム第7便後発隊を派遣(9日まで)
- 5月11日 ●合同支援チーム第8便を派遣(14日まで)
- 5月14日 ●合同支援チーム第9便を派遣(17日まで)
- 5月17日 ●合同支援チーム第10便を派遣



4月14日に発生した最大震度7の熊本地震。16日には本震とされる地震が発生するなど、被災地は混乱に見舞われました。市は認定特定非営利活動法人アムダ（AMDA）と合同で被災地域に職員らを派遣。迅速に支援活動を開始しました。

問い合わせ 危機管理室（☎8599）

スピード感をもって 熊本県益城町を支援

市は、認定特定非営利活動法人アムダと合同で、震災発生翌日の4月15日に職員を被災地に派遣。被害の大きかった益城町の避難所の一つである広安小学校で支援活動を開始しました。現地では、避難者のニーズ調査を実施。不足していた紙オムツや下着、歯ブラシといった生活用品や救護所に必要な医薬品の買い出しなどを行いました。

第1便が帰郷した翌日には第2便を派遣。第1便が活動した際の情報を基に、避難所で不足していた紙皿



避難所に支援物資を搬入する【4/15】

や紙コップ、飲料といった支援物資を届けました。第1便で被災地支援にあたった危機管理室の藤原主幹は、「日々求められている物資が異なった。本震後に被災者が激増し、圧倒的に食料が不足した」と、的確なニーズ把握の必要性を訴えました。将来発生が懸念されている南海トラフ地震などの大災害発生時にも、今回の派遣の経験を生かさなければいけないと考えています。

消防・水道職員も被災地で支援活動

消防職員も支援のため現地入り。4月16日から19日までと、18日から22日までそれぞれ5人ずつを派遣し、他市の消防職員と共に倒壊家屋の状況調査や警戒パトロールを行いました。

給水支援は、4月19日から23日までと25日から29日まで、それぞれ職員1人を派遣。熊本市で他市職員と共に支援活動に従事しました。

南海トラフ災害対応プラットフォーム始動

市は、南海トラフ地震発生時に被害が想定される四国沿岸部を支援するため、アムダや香川県丸亀市を中心に「南海トラフ災害対応プラットフォーム」という名称で支援体制を構築しています。

このプラットフォームで被災地を支援することが決まり、4月23日にはこの体制に参加する10自治体のう

ち8自治体と総社市建設業協同組合、十字屋グループ（真庭市）の合同支援チームが益城町に向かいました。

プラットフォームを活用した支援体制は、参加自治体から職員や物資が拠点となる総社市にいったん集結。その後、職員と物資を益城町と総社市を往復するシャトル便で輸送し、支援していくシステムです。約1か月にわたり、益城町でのテントプロジェクトを通じて支援活動を行いました。

災害に備えていますか？

南海トラフ地震に備えて今できること

南海トラフを震源とした巨大地震が、今後30年の間に60%～70%の確率で発生すると言われています。総社市は震度5強から6弱の想定。岡山県で1200人、四国4県では9万5500人の死者が発生すると推計されています。地震に備え「今」できる行動をとりましょう。

I. 災害用持ち出し袋を準備しましょう



- 【持ち出し袋の例】
- ・ビスケット、飴
 - ・飲料水
 - ・タオル、軍手
 - ・カッターナイフ
 - ・LEDライト
 - ・ゴミ袋

被災したときは、安全な場所に避難し避難生活を送ることになります。非常時に持ち出すべきものをあらかじめ詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

II. 食糧や飲料を備蓄しましょう

- ・飲料水
 - ・マジックライス
 - ・クラッカー
 - ・飴
- ※高齢者や乳幼児など、避難する人に応じて内容を工夫しましょう



電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から3日分の飲料水や非常食などを備蓄しておきましょう。

III. 災害時の避難場所や連絡先の確認を

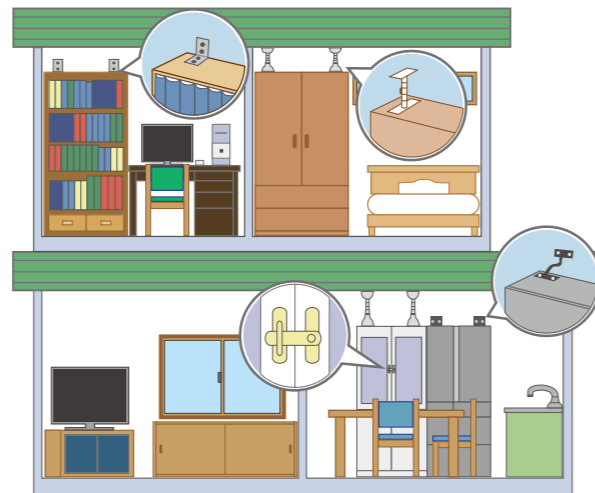
大規模災害時は、携帯電話などの通信手段が使えなくなることも予想されます。家族と落ち合う場所や避難場所を確認しておきましょう。

■災害伝言ダイヤル「☎171」を活用しよう

災害時に局番なしの「171」に電話をかけると、伝言を録音でき、自分の電話番号を知っている家族などが、伝言を再生することができます。

IV. 家具の置き方を工夫しましょう

阪神・淡路大震災や新潟県中越地震などでは、多くの方が倒れてきた家具の下敷きになって亡くなったり、けがをしたりしました。地震が発生したときに備え、転倒防止対策を講じておきましょう



- タンス**
床側をストッパーなどで固定し、天井側はポール式器具で固定する
- 食器棚**
L字型金具やワイヤーなどで壁に固定し、開き戸には開かないように留め具を付ける
- 本棚**
L字型金具やワイヤーなどで壁に固定し、重い本は下の段に置く
- テレビ**
粘着マットを敷いて転倒を防ぎ、機器の裏側をワイヤーなどで壁やテレビボードに固定する
- 窓ガラス**
強化ガラスに替えるか、飛散防止フィルムを貼る

熊本地震への支援の輪 続々

震災発生以降、市には数多くの寄付が寄せられています。

市では熊本地震の義援金を受け付けています。受付時間は、午前8時30分から午後5時15分まで。市役所では、時間外でも宿直室で受け付けています。募金箱は次の場所に設置しています。

- ・市役所玄関
- ・山手出張所
- ・清音出張所
- ・西出張所
- ・北出張所
- ・昭和出張所




問い合わせ 危機管理室 (☎) 8599

5月17日現在
143張、
526人が
入居中



野口 健 Ken Noguchi
登山家。高校から登山を始め、25歳でチョモランマの登頂に成功し、当時の7大陸最高峰登頂最年少記録を樹立した。平成20年から総社市の環境観光大使として年に1度来総し、小学生と市内の清掃活動を行っている。



総社市×野口健 テントプロジェクト

被災者に安心と安らぎを

熊 本地震の影響で、車中泊を余儀なくされている人を救うため、総社市が主体となり熊本県益城町の総合運動公園内にテント村を設営しました。

このテント村は、総社市の環境観光大使で登山家の野口健さんからテントなど支援物資提供の申し出があり、総社市が現地の関係者らと協議のうえ設営したもの。4月23日には、「南海トラフ災害対応プラットフォーム」で連携する自治体などの合同支援チームで支援物資のテント145張とマット400枚などを積み込み、被災地に向けて出発しました。

翌日には、職員と野口さん、プラットフォームの合同支援チーム、ボランティアあわせて約80人が参加し設営。

被災者のなかには、長期間車中泊を強いられ、テント村への入居時に安堵で涙を流した人もいたとのこと。野口さんは、「山に登る人間として何ができたかど悩んだ。テントのなかでゆっくり休んでいただきたい」と話しました。

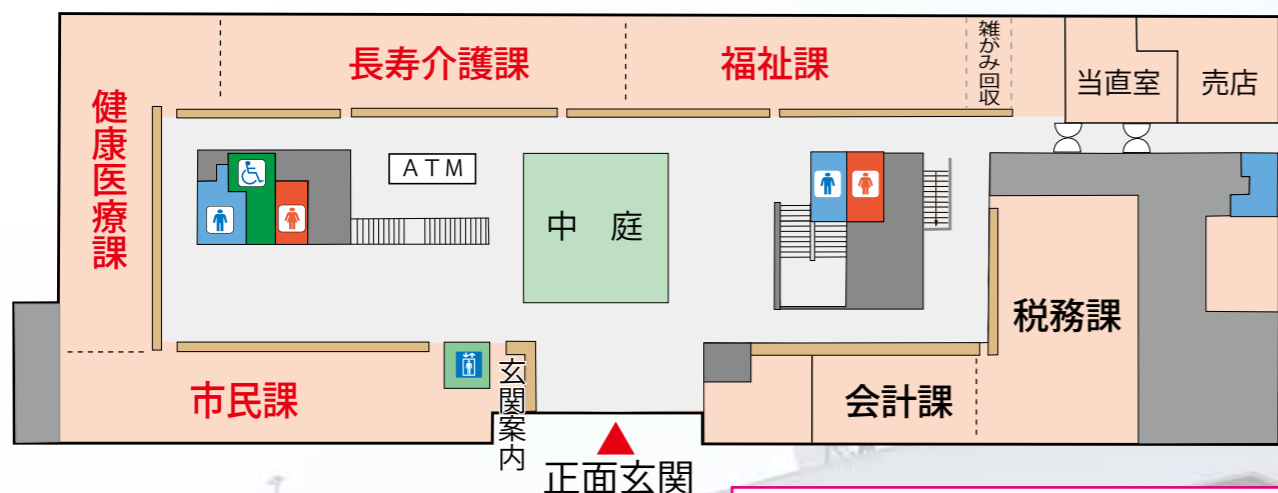
今回の被災地支援には職員72人、市民ボランティア9人(5月17日現在)が携わっています。



テントを張る、総社市から参加した市民ボランティア

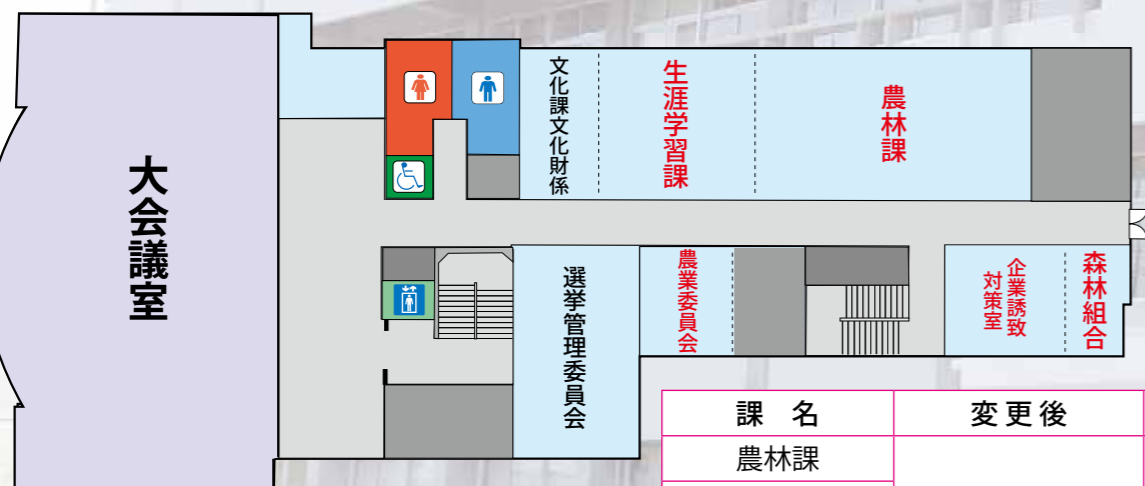
市役所本庁舎 1階

本庁舎にあった環境課は、清音出張所に移転。
雑がみ回収は従来の場所で引き続き行います。



こども課と環境課があったスペースを本庁舎
1階の狭あい解消のため、有効に使用します

市保健センター 3階



課名	変更後	変更前
農林課	保健センター3階	西庁舎2階
農業委員会		
企業誘致対策室		
森林組合		

清音出張所



課名	変更後	変更前
環境課	清音出張所	本庁舎1階

山手出張所



課名	変更後	変更前
商工観光課	山手出張所	西庁舎2階
そうじゃ吉備路マラソン推進室		

西庁舎 1階に

子どもの窓口を一元化します

市民の皆さんにより便利に市役所を利用していただくため、8月に執務室の配置換えを行います。対象となるのは、本庁舎1階、西庁舎1・2階、市保健センター3階、山手出張所、清音出張所です。配置換えは順次行います。期間中はご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせ 財政課財産管理係 (☎8227)

市役所西庁舎 1階

本庁舎1階と市保健センター3階で分かれた配置だった子ども関連の窓口を西庁舎の1階に集約します。庶務課、こども課、こども夢づくり課、学校教育課の4課がワンフロアで業務を行います。



お客様駐車場予定地

西庁舎西側に駐車場を整備

子どもに関連する窓口を西庁舎1階に集約することに合わせて、西庁舎西側にある公用車駐車場を、お客様用の駐車場に変更します。また、入口などの改修も行います。

※場所の移動がある課は赤字で記載しています



課名	変更後	変更前
庶務課	西庁舎1階	保健センター3階
こども課		本庁舎1階
こども夢づくり課		保健センター3階
学校教育課		保健センター3階

市役所西庁舎 2階



これまで西庁舎1階にあった建設部の建築住宅課、地域応援課、土木課、都市計画課の4課が2階に移動します。

西庁舎2階にあった産業部は、農林課、企業誘致対策室の2課と農業委員会、森林組合が市保健センター3階に、商工観光課、と、市民生活部そうじゃ吉備路マラソン推進室が山手出張所にそれぞれ移転します。

課名	変更後	変更前
建築住宅課	西庁舎2階	西庁舎1階
地域応援課		
土木課		
都市計画課		

	マニフェストの項目	達成率	実績
総合政策部長	第2次総合計画の出前意見聴取を10か所以上実施	180%	18か所
	市フェイスブックへ週4回以上投稿	100%	週平均4回
	国勢調査のオンライン回答率を20%に	178%	35.5%
	定住促進助成金を5世帯に支給	220%	11世帯
	各部長マニフェストの達成率を100%に	102%	101.6%
総務部長	自主防災組織の組織率を60%に	95%	57.2%
	実質公債費比率を12.5%に	110%	11.3%
	財政調整基金の残高を30億円に	127%	38.2億円
	市税の口座振替利用率を56%に	103%	57.7%
市民生活部長	租税教育を4校以上実施	50%	2校
	そうじゃ吉備路マラソンのアンケート満足度を80点に	99%	79.3点
保健福祉部長	市民提案型事業の応募数を15件以上に	93%	14件
	消費生活相談窓口の利用率を前年度比15%増に	100%	15%増
	交通安全教室を年間120回以上開催	118%	142回
	個人番号カードの申請数を5000枚に	88%	4401枚
産業部長	障がい者の就労者数を1000人に	90%	898人
	学習支援事業の参加者数を10人に	90%	9人
	そうじゃ健康マイポイント制度の応募者数を2000人以上に	83%	1661人
	小児医療費を2億5000万円未満に	101%	2億4837万円
建設部長	認知症サポーターを500人以上養成	187%	934人
	新特産品を3品目開発	33%	1品目
	農業基盤整備事業の計画に対する工事発注率を90%に	106%	95.4%
	ボンネットバスの高梁市との共同運行を年4回実施	100%	年4回
環境水道部長	就職面接会の参加者数を255人に	44%	113人
	企業立地件数を1社に	100%	1社
	要望書が提出された道路や水路の現地確認を100%実施	100%	280件
	市道の詳細点検100km、橋りょう点検204橋実施	市道18% 橋りょう100%	18.275km 204橋
教育次長	公園105か所の遊具などの点検を年4回実施	100%	4回
	耐震診断・耐震改修の補助を10件に	100%	10件
	清音神在本線、区画整理事業など大規模継続事業の完了	清音神在本線83% 区画整理事業99%	事業進捗82.7% 事業進捗99.4%
	出前スクール、出前講座を24回開催	113%	27回
消防部長	自然環境保全啓発イベントの参加者数を前年度比10%増に	327%	32.7%増
	水道料金の収納率を前年度比1.0%増に	110%	1.1%増
	水道料金・下水道使用料の口座振替率を前年度比1.0%増に	10%	0.1%増
	水洗化率を前年度比1.0%増に	110%	1.1%増
消 防 長	学力・学習状況調査の自尊感情や思いやりに関わる項目で肯定的な回答を92%以上に	97%	89.6%
	保育定員50人分を確保	114%	57人分
	学校施設の耐震化率を95.4%に	100%	95.4%
	市主催事業の参加者数を5200人に	96%	4988人
消 防 長	郷土の歴史遺産の理解と保護意識を醸成するための講座などを60回以上開催	108%	65回
	消防団員の講習会参加者数を100人に	110%	110人
	自主防災組織などへの防火・防災指導を20団体実施	90%	18団体
	教職員を対象とした応急手当普及啓発講習会の参加者数を60人に	103%	62人
消 防 長	老人クラブなどへの出前講座を20団体実施	110%	22団体
	下校時に子どもを見守る「ファイアーキッズパトロール」を100回実施	118%	118回

【総評】平成27年度「部長マニフェスト」の成果は、45項目あるマニフェストのうち、半分以上の29項目で設定した目標を達成。総合政策部長は全ての項目で目標を達成した。最も高い達成率となったのは、自然環境保全啓発イベントの参加者数で3倍以上の成果があった。



祝 開通

新総社大橋

6月25日(土)、午後4時に 新総社大橋が開通します

旧総社市、山手村、清音村が合併したことを機に市が整備してきた、市道清音神在本線(国道486号～県道上高末総社線 区間)が全線開通します。



■開通式のお知らせ

地域の皆さんとの協働による「祝賀行事」を開催します。
日時 6月25日、午前10時から
場所 「新総社大橋」東詰橋上【右図のとおり】
内容 式典、祝賀行事(天候などにより予定を変更する場合があります)

【親子三世代夫婦「渡り初め」の参加者募集】

～開通前の橋上をウォーキングできます！～

申込資格 市内に在住の同居の親子三世代夫婦(25日、午前10時からの式典にも出席していただけます)
申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、土木課へ持参か郵送またはファクシミリ、Eメールで送付。申込用紙は市役所玄関、土木課、各出張所で配布。市ホームページからのダウンロードも可能
申込期限 6月10日(金)(必着)

■橋上ウォーキング

市内に在住で希望する人は、25日の午後1時から2時に限り、橋上をウォーキングできます。上記の申込方法により申し込みをしてください。
 なお、駐車場はありません。あらかじめご了承ください。
問い合わせ 土木課土木係(☎②8291、Fax②8383、Eメール doboku@city.soja.okayama.jp、市ホームページ <http://www.city.soja.okayama.jp/>)

ゆるキャラグランプリ 2016 今年7月22日から投票開始!

チュッピーが今年もエントリー

昨年のゆるキャラグランプリで、ご当地部門で全国第12位、総合部門でも全国第15位にランクインした子育て王国そうじゃのキャラクター「チュッピー」。今年も第1位を目指してエントリーしました。
 今年のゆるキャラグランプリの投票期間は7月22日(金)から10月24日(月)までです。みんなでチュッピーを応援しましょう!

問い合わせ こども課子育て支援係(☎②8268)



今年も応援してね!



杉本 太郎 医師
(吉備医師会から)

皆さんは自分が1日何gぐらい塩分をとっていると思われませんか? 高血圧や心臓病、腎臓病などから体を守るには1日6gの塩分摂取が理想ですが、日本人の多くは1日9g以上摂取していると言われています。自分ではそんなに塩気の多いものは食べていないつもりでも、気付かないうちに相当な塩分が体に入っているかもしれません。

塩分制限でより健康に

塩分の多い食べ物とは、漬物やふりかけ、佃煮、塩鮭ばかりではありません。ラーメンに回転寿司、焼き肉といった外食や、スーパーやコンビニで買ってすぐ手軽に食べられるもので食事を済ませていると1日10gぐらいの塩分量は簡単に突破してしまいます。カップラーメンやお酒のおつまみ、スナック菓子、おかきなども要注意です。

最近では、厚生労働省や各学会などからも塩分制限の大切さを訴えるお知らせが増えてきました。麺類の汁を残す、酢や香辛料を上手に使う、かけ醤油や

ソースの使用を避ける、少しずつよく噛んで食べ過ぎを防ぐ、おやつや間食にも塩分は含まれていることを知るなど、比較的簡単にできる減塩方法もいろいろなど紹介されています。

無理のない工夫で減塩に取り組めば、心臓、腎臓の病気や脳卒中にかかる危険を減らせます。喉の渇きが軽くなる、むくみが取れて血圧が下がるといった効果も実感できます。外食を手料理に変えたり間食を止めてみたりと、今すぐできることから始めて、体の調子がよくなる感じをつかめたらいいですね。

問い合わせ 健康医療課健康増進係 (☎92-8259)

梅雨期の交通事故防止

換えたり、フロントガラスの油膜を取り除いたりして、良好な視界を確保しましょう。降雨などで見通しが悪いときは速度を落とし、薄暗いと感じたときは早めにライトを点灯しましょう。

■スリップ事故に注意
タイヤの溝の磨耗はスリップの原因となります。雨の降り始めは路面が特にスリップしやすいです。スピードを控え、いつもより車間距離を長くとりましょう。

■ゆとりをもった運転
交通渋滞などによるイライラ感から注意力が低下します。雨の日はいつもより早めに出発し、

時間と心にゆとりをもちましょう。

【自転車利用者・歩行者の人へ】

■傘差し運転の禁止
自転車の傘差し運転は、片手運転になってしまうだけでなく、視界が大きく遮られ非常に危険です。雨の日には自転車に乗る際は、必ずカッパを着用しましょう。

■夜光反射材の着用など
雨が降っている夜は、自転車や歩行者はドライバーから見えにくくなります。必ず、夜光タスキなどの夜光反射材を着用しましょう。また、自転車のライトは必ず点灯しましょう。

監修・問い合わせ 総社警察署 (☎94-0110)

安全・安心

のすすめ

梅雨に入り、雨の降る日が多くなる時期です。車を運転する機会が増え、交通渋滞によるイライラ感、雨による視界不良、路面が濡れてスリップするなど梅雨期特有の事故が多発するため、より慎重で安全な運転が必要となります。次のことに注意して交通事故を防止しましょう。

【ドライバーの人へ】

■視界の確保
劣化したワイパーゴムを取り



雇用

ウイングバレイなど市内企業を支援

三菱自益子会長 「関連部品工場は守り抜く」



会議の冒頭市長は、「従業員と会社を守る」と力強くあいさつをした

倉敷市の水島製作所で製造されている軽自動車が生産を停止したことに伴い、影響を受けると懸念される協同組合ウイングバレイなど市内関連企業（雇用数約3000人）の支援を検討するため、特別対策会議が4月27日に市役所で開催されました。

会議には市長をはじめ、幹部職員ら16人が出席。市長は会議の冒頭、「我々は会社と従業員を必死で守っていく」とあいさつし、総額1億円に上る市内の関連企業への支援策を検討しました。5月17日には、市長が三菱自動車の益子修会長、相川哲郎社長の2人と面会し、支援における費用負担の要請と、今後の経営体系などについて確認。益子会長は、「三菱として、関連の部品工場は守り抜きます」と表明しました。

問い合わせ 商工観光課商工労政係 (☎8276)

4月 臨時市議会

4月臨時市議会が4月28日に開かれ、平成28年度総社市一般会計補正予算や工事請負契約締結の変更について、総社市税条例の一部改正など報告2件、承認4件、予算1件、議案1件を審議。それぞれ可決などされました。

4月臨時市議会が4月28日に開かれ、平成28年度総社市一般会計補正予算は、ふるさと納税の関連経費として7億4111万円などを計上。これまで29種類だった対象品目を83種類に拡大するなど返礼品のラインナップを充実させ、総社の魅力を発信していきます。



4月28日に看板が設置されたふるさと納税推進室

5月17日には、市長が馳浩文部科学大臣と面会し、支援を提言。馳大臣は「全国市長会からも提言してもらい、最終的には立法措置を踏まえて実施したい」と応えました。

問い合わせ 秘書室 (☎8215)

提言

文部科学大臣に
発達障がいの子どもに特別支援教育の充実を

総社市が提案した「発達障害等の子どもたちに対する特別支援教育体制の充実に関する決議」が、5月10日の中国市長会で採択されました。

この決議では、特別な支援を必要とする子どもが増加するなか、「教職員の増員と必要な財政措置を講ずること」、「特別支援教育支援員の配置について明確な基準の策定とそれに応じた財政措置を講ずること」、「教職員の研修体制強化を図ること」がうたわれています。

お知らせ

Information

総社市役所
〒719-1192
総社市中央一丁目1番1号
☎0866-92-8200

■今月の
「そうじゃ家族の日」
6月19日(日)

毎月第3日曜日は「そうじゃ家族の日」です。子どもを囲んで家族のきずなを深めましょう。

今月の
神が辻日曜ふれあい市
6月26日(日)
7:00～9:00
市役所駐車場
花、野菜、農作物、魚介類、加工食品など、毎月15店程度の出店。出店者募集中！
問い合わせ 人権・まちづくり課国際・交流推進係 (☎02-8242)

6月のイベント

- 4** (土) 15:00～
ふれあい音楽会
 場所 きよね夢てらす
 内容 4人の歌手と、ピアノによる懐かしい日本の歌やオペラの名曲などの演奏
 問い合わせ 清音公民館 (☎04-0131)
- 9** (木) 10:00～11:30
巡回ふれあい講演会
 場所 清音公民館
 内容 「家庭 職場 地域で自分らしく輝いて生きる～心身ともに健康に人とかかわりを大切に～」と題して、総合心理研究所オフィス秋山の秋山幸子さんが講演
 問い合わせ 清音公民館 (☎04-0131)
- 18** (土) 10:00～
おはなし会
 場所 市図書館
 内容 子どもを対象に、絵本の読み聞かせなどをお話の楽しさや人に伝える読み方を体感してもらう
 問い合わせ 市図書館 (☎03-4422)
- 19** (日) 10:00～11:30
巡回ふれあい講演会
 場所 東公民館
 内容 「心豊かに今を生きる」と題して、医師でエッセイストの井久保伊登子さんが講演
 問い合わせ 東公民館 (☎03-2995)
- 20** (月) 10:00～
食育月間
 場所 市役所1階ロビー
 内容 30日(木)まで。『いただきます』食事のスタート野菜から』をテーマに、パネル展を開催。30日は栄養相談、試食、食育SATシステムで食事バランスチェックなど
 問い合わせ こども課母子保健係 (☎02-8261)
- 25** (土) 10:30～11:40
市民公開講座 日本栄養改善学会中国支部学術総会
 場所 岡山県立大学
 内容 「心とからだ、未来をはぐくむ食育の現状と最新の取り組み」をテーマに、中国学園大学の多田賢代さん、県健康推進課の嶋硝岩正樹さん、倉敷市栄養教諭の富谷圭子さんが講演
 問い合わせ 日本栄養改善学会中国支部学術総会事務局 (☎04-2145)

「6月は食育月間、毎月19日は食育の日」

総社市食育推進スローガン
「いただきます」食事のスタート 野菜から

食育は、豊かな人間性を育むことも目的のひとつです。食事は、いつ・どこで・だれと・どのように食べるのかということも大切です。食べ物に感謝し、楽しく食べましょう。食べることについて考え、話し合う機会を増やしましょう。



問い合わせ 健康医療課健康増進係 (☎92-8259)

今月のギャラリー Art gallery

- 市民ギャラリー** (中央三丁目1-102)
 開館時間◆8:30～17:15
 - 6/7** (火) ▶ **6/12** (日) **吉備再発見写生大会入賞作品展**
 初日は正午から、最終日は午後4時まで。
 入賞作品を約70～100点展示。
 画 総社市文化協会 (☎02-3491)
 - 6/14** (火) ▶ **6/19** (日) **清音写真同好会写真展**
 初日は正午から、最終日は午後4時まで。
 写真作品を約40点展示。
 画 清音写真同好会 川畑さん (☎04-0300)
 - 6/22** (火) ▶ **6/26** (日) **備中路の小さなアトリエ作品展**
 初日は午前9時から、最終日は午後4時30分まで。
 油彩(100号・50号・20号・小品) ガラス絵60点の風景、人物、静物作品を展示。
 画 備中路の小さなアトリエ 坪井さん (☎03-0926)
- 総社吉備路文化館(展示室)** (上林1252)
 開館時間◆9:00～17:00(月曜日は休館)、入館は16:30まで
 - 6/4** (土) ▶ **7/24** (日) **子ども美術館～誇りに思う人々～**
 雪舟や満谷国四郎など総社ゆかりの画家や作家を、小学生にも分かる説明で、作品とともに紹介。
 画 文化課文化振興係 (☎02-3491)



まぐらし

ひとり親家庭等と心身障がい者の医療費受給資格の更新
医療費の助成
ひとり親家庭等の人と、心身障がい者の医療費自己負担を、原則

1割とする制度があります。該当する人は申請をしてください。ただし、所得に応じて負担限度額が定められています。
対象 ▼ひとり親家庭等 18歳未満の児童を扶養している、ひとり親家庭の親とその児童。父母のいない18歳未満の児童とその児童

を養育している配偶者のない人
ただし、父母や養育者の所得によつては認定できない場合があります。
▼心身障がい者 次の①から③のいずれかに該当する人で、原則65歳未満の人 ①身体障害者手帳1級か2級を持っている人 ②重

度知的障がい者と判定された人 ③身体障害者手帳3級を持っていて、中程度の知的障がい者と判定された人
ただし、所得制限により対象にならない場合があります。
■受給資格の更新は6月中旬に
ひとり親家庭等と心身障がい者の医療費の助成を受けるには、受給資格の更新手続きが必要です。該当する人には、手続きに必要な用紙を5月末に送付します。
6月中旬に更新手続きを行わないと、7月以降の助成が受けられません。
申請先・問い合わせ ▼ひとり親家庭等 こども課子育て支援係 (☎02-8268) ▼心身障がい者福祉課障がい福祉係 (☎02-8269)

サンロード吉備路臨時休業

施設のメンテナンスのため、サンロード吉備路と吉備路観光案内センターは、6月20日(月)から24日(金)の午前11時まで、臨時休業します。サン直広場ええとこそうじや
は、6月21日(火)と22日(水)を休業します。
問い合わせ 商工観光課観光プロジェクト係 (☎02-8277)

総社市役所
〒719-1192
総社市中央一丁目1番1号
☎0866-92-8200

今月の納税 市・県民税(第1期) 国民健康保険税(第1期) 納期限 6月30日(木)
市税の納付には、便利な口座振替をご利用ください。
問い合わせ 税務課納税係 (☎92-8239)

まぐらし

下水道排水設備指定工事店

宅地内の排水設備工事を行うには、指定工事店の指定が必要です。
指定要件 ▼県内に店舗がある
▼専属の責任技術者が1人以上いる
▼工事の施工に必要な設備と機材がある
▼市町村税の滞納がないことなど
申請期間 6月1日(水)から30日(木)まで
指定期日 9月1日(木)
申請手数料 1万円
申請方法 市ホームページにある所定の用紙に記入し、添付書類と合わせて直接持参
問い合わせ 下水道課下水道係 (☎83322)

「児童手当現況届」の提出

児童手当を受けている人は、「児童手当現況届」を提出してください。現況届は6月1日現在の状況を記載し、引き続き手当を受ける資格があるかどうかを確認するためのものです。該当する人には6月上旬に現況届の用紙を送付しますので、忘れずに提出してください。なお、公務員は各職場での手

狂犬病の予防注射

狂犬病の予防注射と犬の登録の手続きを左の表の日程で開催します。いずれも、生後91日以上を経過した犬が対象です。
料金 注射料金2800円(注射代2250円と、予防注射済票交付手数料550円)
登録手数料 3000円(犬の生涯で1回のみ登録)。注射済票交付のみの場合は、交付手数料550円(注射済証を持参)

◆狂犬病予防注射の日程

月日(曜)	時間	場所
6月9日(木)	9:30～9:50	清音出張所
	10:00～10:20	山手出張所
	10:50～11:10	東公民館阿曾分館
	11:20～11:40	東公民館
6月10日(金)	9:30～9:50	北出張所
	10:10～10:30	昭和出張所
	10:50～11:10	西出張所
	13:30～14:30	総社市役所(保健センター前)

⑨28339) 問い合わせ 環境課環境係 (☎)

続きとなります。現況届を提出しないと、受給資格があっても6月分以降の手当を受けられなくなりまますので、ご注意ください。また、手当を受けている人で、次のような場合は、必ず届出をしてください。届出が遅れた場合、払い過ぎた手当は返還をさせていただきます。
▼転出・出生・死亡・氏名変更があつたとき
▼婚姻・離婚などにより、養育者に変更があつたとき
▼公務員になつたとき
提出期限 6月30日(木)
問い合わせ こども課子育て支援係 (☎8268)

クリーン作戦

日時 6月5日(日)、午前8時から約1時間
清掃場所(集場所) ▼中央文化筋と市役所通り(市役所駐車場)
▼備中国分寺周辺(備中国分寺北側駐車場) ▼井山宝福寺周辺(山門前駐車場) ▼高梁川合同井堰(湛井同広場) ▼総社宮(同駐車場)
清掃道具(軍手・ぼうき・火ばしなど)は持参してください。ごみ袋は準備します。
指定した場所以外で集められたごみは、燃やせるごみ・燃やせない

農薬の散布は安全適正に

農薬は、次のことに注意して安全適正に使いましょう。
▼周辺住民に散布日時を知らせ、理解と協力を得る
▼農薬使用基準を守る
▼周囲環境に留意して無風、晴天時に散布する
▼袋やラベルに記載されている使用方法を守る
▼残った農薬は、河川、水路、ため池に流さない。特に魚毒性の強い農薬の取り扱いに気をつける
▼農薬の空き瓶、空き袋は、安全適正に処理する
▼農薬は食品と区別して子どもの手の届かない安全な所へ保管する
▼盗難や紛失のときは、直ちに警察署へ届け出る
▼水稲初期除草剤の使用後7日間は水を落とさないこと
問い合わせ 農林課農林係 (☎8271)

イノシシなどの捕獲用わなに注意

農作物や人に害を加えるイノシシなどが、近年増えています。市では有害鳥獣を駆除するため、銃器やわなによる駆除活動を年間を通して実施しています。わなが仕掛けられている近くの枝などに、下の写真の札を掲示し

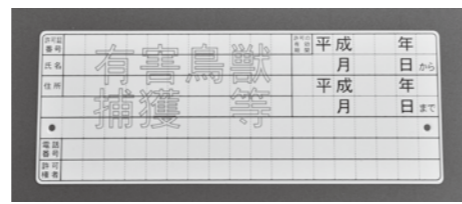
いごみ・粗大ごみ・資源ごみなどに分別し、当日の午前9時から11時30分までに吉備路クリーンセンターへ持参してください。無料で処理します。
当日、実施が中止か分からな場合は、午前7時からテレフオンサービス(☎1000)で案内します。
問い合わせ 環境課美化推進係 (☎8338)



危険物安全週間

6月5日(日)から11日(土)までは「危険物安全週間」です。危険物の点検を強化して、事故防止を図りましょう。
事業所だけでなく、一般家庭でガソリンや灯油、軽油などの危険物を大量に取り扱う場合も、消防本部への届出が必要です。
問い合わせ 消防本部予防課 (☎8343)
毎月10日は岡山県統一ノーレジ袋デー
毎月10日は、買物の際にマイバッグを持参しましょう。市でも

ています。危険ですので、山などに入るときは、十分気を付けてください。
7月から9月は、イノシシ・シカの県下一斉駆除期間です。山などに入るときは、鈴やラジオなどの音がでるものを身に付けて自分の存在を知らせるようにしてください。



募集

高間やまびこまつり
竹工作、流しそうめん、アユの塩焼き、パン焼きなどの体験ができます。
日時 7月17日(日)、午前11時から午後3時まで
場所 高間キャンプ場
対象・定員 市内の小学生とその保護者。300人(定員になり次第、締め切り)
参加費 1人1000円
申込方法 6月1日(木)から30日(木)までに、総社吉備路商工会(本部・各支所)か市商工観光課のいずれかで参加費を添えて申し込む
申込先・問い合わせ 総社吉備路商工会昭和支所 (☎991116)

◆生活用品交換銀行

ゆずります 健康器具、スキー板・靴、英語のフラッシュカード、総社高校女子制服、セミダブルベッド、座椅子、冷凍庫、和式テーブル、エアロバイク、脚用マッサージ機、プラレール部品、総社西中学校男子制服など
もとめます 総社西中学校男子制服、山陽女子高校制服一式・体操服、ベビーカー、自転車、山手小学校制服、倉敷翠松高校男子制服、琴、1人掛けソファ、バリカン、総社東中学校女子制服、水島工業高校制服、電子ピアノ、ロックミシン、掃除機など
掲載までに交渉が成立する場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。
問い合わせ 環境課美化推進係 (☎8338)

「ノーレジ袋とマイバッグ運動」を推進しています。ごみを出さない買い物につながるレジ袋の削減に、ご協力ください。
問い合わせ 環境課美化推進係 (☎8338)

計量器の定期検査

計量器(はかり)の定期検査を、左の表の日程で実施します。取り引きや証明に使用する計量器を所有している人は、最寄りの場所で開催を受けてください。出荷時に農協などで再計量を受けるものは、任意検査です。
◆計量器の定期検査の日程

月日(曜)	時間	場所
7月1日(金)	10:00～12:00	昭和出張所
	13:30～15:00	北出張所
7月4日(月)	10:00～12:00	西公民館
	13:30～15:00	東公民館
7月5日(火)	10:00～12:00	清音公民館別館
	13:30～15:00	山手公民館
7月6日(水)～8日(金)	10:00～12:00	西庁舎南側通路
	13:00～15:00	

問い合わせ 商工観光課商工事務係 (☎8276)

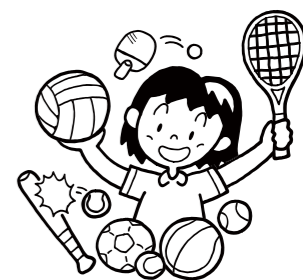
総社市役所
〒719-1192
総社市中央一丁目1番1号
☎0866-92-8200

募集

スポーツ教室

うため、市内に在住か通勤、在学（小学生以上）の人を対象に、スポーツ教室を開催します。
種目・日時・定員・参加料など
左の表のとおり。各種目とも、

定員になり次第、締め切り（参加料は全回数分。傷害保険を含む）
申込方法（特総社市体育協会事務所に備え付けの用紙に、住所、氏名、生年月日、参加種目などを



スポーツ教室一覧

種目	日程・開催時間・日数	場所	定員	対象者	参加費	持参品
ソフトテニス	7/3～9/4の毎週日曜日 7:00～9:00 計10回	市スポーツセンター テニスコート	30人	小学5年生以上の初心者	600円	テニスシューズ、ラケット
バドミントン	7/6～9/21の毎週水曜日 19:00～21:00 計10回 (7/27、8/3は除く)	きびじアリーナ (サブアリーナ)	30人	小学生以上の初心者	800円	体育館シューズ、ラケット
剣道	7/16～18、23、8/6、7 9:00～12:00 計6回 (7/16は13:00～16:00)	武道館	60人	小学生以上	800円	
ハンドボール	7/2、16～18、8/28、9/3、 9:00～12:00 計7回	きびじアリーナ (メインアリーナ)	100人	小学生から高校生	1000円	体育館シューズ
弓道	6/25、28、7/2、5、9、12、 16、19、23、26 18:30～20:30 計10回	武道館弓道場	40人	中学生以上	600円	長ズボン、靴下
グラウンドゴルフ	7/3～8/28の毎週日曜日 (8/14は除く) 9:00～11:30 計8回	7/10～常盤公園 7/3はサンワーク総社 で座学	30人	小学生以上	600円	
ソフトバレーボール	7/19、21、25、26、8/8、9、 11 18:30～21:00 計7回	きびじアリーナ (サブアリーナ) 7/25はメインアリーナ	40人	小学生以上	600円	体育館シューズ
テニス	7/13～26(土・日は除く) 19:00～21:00 計10回	市スポーツセンター テニスコート	40人	中学生以上の初心者とレベルアップを目指す人	600円	テニスシューズ、ラケット
卓球	8/17～10/19の毎週水曜日 19:00～21:00 計10回	きびじアリーナ (メインアリーナ)	40人	小学生以上の初心者とレベルアップを目指す人	600円	体育館シューズ、ラケット
太極拳	7/4、11、8/8、22、29、 9/5、12、26、10/3、24 13:30～15:30 計10回	武道館	30人	一般	600円	体育館シューズ
野球	7/2、16、23、24、8/6、7、 20 9:00～12:00 計7回	山手スポーツ広場	30人	小学生	600円	野球用具、帽子、飲料など
合気道	6/25、7/2、3、16、17、 23、24、8/20、27、28 計10回 土曜日は10:00～12:00 日曜日と7/23は15:00～ 17:00	武道館	30人	小学生以上	600円	トレーニングウェアか柔道着
体操 (トランポリン、ニュースポーツほか)	7/10、8/28、9/25、10/23、 11/6、12/18、1/22、2/12 9:30～12:00 計8回	きびじアリーナ (サブアリーナ)	60人	小学生	900円	体育館シューズ

スマートフォン講座

スマートフォンの基本的な活用からアプリの活用について、タブレットを使って学びます。

日時 6月23日(木)、午後1時から3時間程度

場所 清音公民館

定員 20人(定員になり次第、締め切り)

申込開始 6月1日(木)

その他 タブレットの貸出あり。自分のスマホやタブレットの持ち込みも可

申込先・問い合わせ 清音公民館 (☎0131)

野草の育て方講座

季節の野草を小鉢に植え、育て方を学びます。

日時 6月25日(土)、午前10時

場所 清音公民館

定員 10人

(定員になり次第、締め切り)

材料費 800円

申込開始日 6月1日(木)

持参品 手袋、エプロン、持ち帰り用の段ボール箱など

申込先・問い合わせ 清音公民館 (☎0131)



プロから学ぶ家庭料理講座

欧風料理店オーベルジュ店長の赤木省吾さんから、家庭でできる洋風ランチを学びます。

日時 6月23日(木)、午前10時から午後1時30分まで

場所 東公民館

定員 15人(定員になり次第、締め切り)

材料費 1000円

持参品 エプロン、三角巾、タオル、水筒

申込開始日 6月1日(木)

申込先・問い合わせ 東公民館 (☎2995)

ふるさと探訪講座

津山市の美作国分寺跡、城東町並み保存地区などを訪ねます。

日時 6月24日(金)、午前8時から午後5時まで

参加費 1900円(昼食代、入場料などを含む)

定員 30人(申し込み多数の場合は、抽選)

申込方法 東公民館に備え付けの申込用紙に記入し、直接提出

申込期間 6月1日(木)から7日(火)の午後3時まで

申込先・問い合わせ 東公民館 (☎2995)

子育て支援講座

あのね保育園長の良田隆子さんと、親子ふれあいレクリエーションを行います。

日時 6月30日(木)、午前10時から11時まで

場所 東公民館

対象・定員 幼児期の子どもと、その保護者。25組(定員になり次第、締め切り)

申込開始日 6月1日(木)

申込先・問い合わせ 東公民館 (☎2995)

カメラで遊ぼう

日時 6月11日(土)、午前10時から正午まで

場所 そうじや水辺の楽校

対象・定員 子どもから大人までだれでも可。30人(定員になり次第、締め切り)

参加費 子ども500円(小学生以上)、高校生以上1000円

申込方法 住所、氏名、電話番号、年齢、「カメラで遊ぼう希望」と書いて、ファクシミリで申し込む

申込先・問い合わせ そうじや水辺の楽校 (☎080-1921-8223、Fax ☎0180-)

総社市成人記念式 実行委員メンバー募集

～自分たちの手で 心に残る成人式に～



平成29年の成人記念式は、平成29年1月8日(日)、午前10時から市民会館で行います。この記念式の企画や準備、運営を行う新成人を募集しています。

応募資格 平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた総社市民、または出身者

応募方法 Eメール・はがき・ファクシミリで、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、出身中学校、「実行委員希望」と明記して6月17日(金)までに申し込む

問い合わせ 生涯学習課社会教育係 (☎2995) 8362、Fax ☎2995 8397、Eメール ed-syogai@city-soja.okayama.jp 〒719-1192 中央一丁目1番1号

総社市役所
〒719-1192
総社市中央一丁目1番1号
☎0866-92-8200

募集

地域でつながる日本語教室

外国人のための日本語教室をします。日本で生活するときに使う日本語を勉強します。
日にち 6月19日(日)から毎週日曜日。あさ9時30分から11時30分まで
場所 市保健センターほか
うつけ 人権・まちづくり課
国際・交流推進係(☎08242) ポルトガル語、スペイン語、中国語、英語が話せます)
■日本語学習ポスター育成研修
日本語の学習を必要とする外国人住民をサポートする方法を学びます。事前研修があるので、初心者でも大丈夫です。
日時 6月12日(日)、7月3日(日)、8月21日(日)、いずれも午後1時30分から3時30分まで
場所 市保健センターほか
対象・定員 多文化共生に興味がある人。15人程度
その他 実践研修として、日本語教室に参加していただきます
申込先・問い合わせ 人権・まちづくり課国際・交流推進係(☎08242)

自然観察会「ヤマアジサイと初夏の草花の観察」

福谷地区周辺でヤマアジサイなどを観察しながら自然に親しみまします。
日時 6月11日(土)、午前9時30分から午後3時まで。雨天の場合は12日(日)に順延
定員 15人(定員になり次第、締め切り)
申込期間 6月1日(水)から10日(金)まで
持参品 弁当、水筒、タオル
その他 歩きやすい服装で、午前9時30分までに市役所玄関前に集合
申込先・問い合わせ 環境課環境係(☎08339)

総社市文学選奨

詩(現代詩)、短歌、俳句、川柳、小説(戯曲や映画、ラジオの脚本、随筆を含む)、童話の6部門で作品を募集します。
応募資格 市内に在住か在勤、在学の人。過去4年以内に同一部門で2回入選した人(佳作は除く)は、その部門への応募は不可
応募規定 ▼未発表の創作作品
▼用紙はA4サイズ4000字詰

公開講座

テーマ 地域を活かす情報技術

8月27日(土)	13:30~13:40 開講式	辻英明 学長
	13:40~16:50 地域と世界を繋ぐインターネット	荒井剛 助教
9月3日(土)	13:30~15:00 計算機に岡山弁をしゃべらせる - 計算機から見た岡山弁の特徴 -	菊井玄一郎 教授
	15:10~16:40 幼児のように言葉と行動を学習するロボット	岩橋直人 教授
9月10日(土)	13:30~15:00 地域企業との共同研究 - 実験と解析で機械材料特性を見出す -	福田忠生 准教授
	15:10~16:40 地域で学び地域で未来を拓く '生き活きおかやま' 人材育成	渡辺富夫 教授
9月17日(土)	13:30~15:00 日常生活を支える計測技術	穂苅真樹 教授
	15:10~16:40 電子楽器テルミンに学ぶ通信の技術	岸原充佳 准教授
9月24日(土)	13:30~16:40 日常生活の眼・カメラ・画像	滝本裕則 助教 山内仁 准教授
	16:40~16:50 閉講式	金川明弘 教授

岡山県立大学公開講座

日程 左の表のとおり
場所 岡山県立大学
受講料・定員 無料。60人(先着順)
申込期間 6月1日(水)から7月27日(水)まで

申込方法 「地域を活かす情報技術」受講希望、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し、はがきかファクシミリで申し込む

申込先・問い合わせ 岡山県立大学事務局企画広報室(☎09116, Fax09105, 〒719-1197 窪木111)

参加者募集

総社市民まつり「雪舟フェスタ」8月6日(土)

高梁川河川敷グラウンド(総社大橋北側)で開催
※雨天の場合7日(日)に順延。

ええとこ囃しおどりコンテスト

「ええとこ囃し」のメロディーにのせて踊る、オリジナルの踊りを競うコンテストへの参加団体を募集しています。1組5人から30人程度。踊りのなかで「総社、総社、ええとこ総社」の掛け声を必ず入れること

総おどり

「総社音頭」、「総社小唄」に合わせて踊り、まつりを盛り上げていただける団体を募集しています

申込方法

いずれも6月17日(金)までに、雪舟フェスタのホームページにある所定の用紙に必要事項を記入して申し込む



申込先・問い合わせ 総社市民まつり実行委員会事務局
(☎92-1126, Fax92-6211, ホームページ <http://www.sessyu-festa.com/>)

め縦書き原稿用紙を使用(ワープ口原稿の場合は20字×20行縦書き) ▼応募点数と原稿枚数は、詩3編、短歌10首、俳句10句、川柳10句、小説1編(原稿用紙

100枚以内)、童話1編(原稿用紙20枚以内)
応募期限 10月30日(日)
応募先・問い合わせ 文化課文化振興係(☎083491)

子育て講演会

「子どもの心の理解と発達支援について」と題して、就実大学教育学部特任教授の村中由紀子さんが講演します。
日時 6月9日(木)、午前9時30分から11時まで
場所 山手公民館
対象 幼児期の子どもをもつ保護者や、子育て支援に関わる人など
託児 あり。定員20人。保険料1人100円。(要予約)

でファクシミリで申し込む。申し込みは6月1日(水)からで、定員になり次第締め切り。
申込先・問い合わせ 岡山国際ゴルフ倶楽部(☎09311, Fax09832)

福助菊づくり講習会

一鉢に大きな一輪を咲かせる菊の栽培方法を学びます。
日時 6月4日(土)、午後1時30分
場所 中央公民館
対象・定員 市内に在住の人。24人(定員になり次第、締め切り)
申込開始日 6月1日(水)
申込先・問い合わせ 市花の会事務局(☎083491、総合文化センター内)



市民ゴルフ大会

7月18日(祝)、岡山国際ゴルフ倶楽部で、市長杯市民ゴルフ大会を開催します。
参加希望者は、所定の申込用紙

市営住宅の入居者募集住宅

井尻野住宅1戸(家族向け) 入居予定日 7月1日(金)
申込期間 6月1日(水)から15日(水)まで
その他 市営住宅で犬や猫などのペットは飼育できません
申込先・問い合わせ 建築住宅課営繕住宅係(☎08287)

Book 市図書館へ行く!

問い合わせ 市図書館 (☎04422) 開館時間 9:00 ~ 18:00
 休館日 6月6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)

[今月の催し物]

- おとぎのへや**
日時 6月4日(土)、午後3時から
内容 絵本の読み聞かせ
- おはなしのへや**
日時 6月11日(土)、18日(土)、いずれも午後3時から
内容 絵本の読み聞かせ
- おひさまタイム**
日時 6月14日(火)、午前10時から
内容 幼児のための絵本の読み聞かせ
- りんご読書会**
日時 6月15日(水)、午後2時から
内容 『穴』 小山田浩子・著
- アニメのへや**
日時 6月25日(土)、午後3時から
内容 アニメの上映
- このゆびとまれ**
日時 6月28日(火)、午前10時から
内容 乳幼児のための絵本の読み聞かせ

[おすすめの本]

ウナギのいる川 いない川

内山りゅう・著 ポプラ社



日本人は昔からウナギ(ニホンウナギ)を食べてきたが、このニホンウナギが、なんと今絶滅の危機にある!ウナギの暮らしを見ていながら、ウナギが生き残るために必要な川の環境を考えてみよう。

いのちをむすぶ

佐藤初女・著 集英社



ともに食すことは、ともに在ること。どんなに言葉を尽くして話すより、深いところで通じ合えます。森のイスキアの四季の風景や料理、そして生前の写真とともにつづる、東北のマザー・佐藤初女さんの最期のメッセージ。

[せっしゅう文庫巡回日程 (6月)]

月日(曜)	駐車場名	駐車時間
6月1日(水)	山手保健センター 昭和公民館下倉分館	13:30 ~ 14:00 15:30 ~ 16:00
6月2日(木)	昭和公民館 清梁園	14:00 ~ 14:30 15:00 ~ 15:30
6月3日(金)	ゆめタウン 西公民館神在分館	15:00 ~ 15:30 15:40 ~ 16:20
6月4日(土)	西公民館新本分館 常盤たんぼぼ児童クラブ 桃山団地集会所	10:30 ~ 11:00 14:20 ~ 14:40 15:00 ~ 15:30
6月5日(日)	日羽公民館 中央公民館総社北分館	10:30 ~ 11:10 15:10 ~ 16:00
6月7日(火)	東公民館服部分館	14:50 ~ 15:30
6月8日(水)	東阿曾公会堂前 東公民館阿曾分館	14:30 ~ 15:00 15:20 ~ 15:50
6月14日(火)	大谷公会堂 西公民館秦分館	14:30 ~ 15:00 15:30 ~ 16:00
6月16日(木)	JR豪渓駅前 中央公民館池田分館	14:30 ~ 15:00 15:30 ~ 16:00
6月18日(土)	清音公民館別館 中須加(中央小広場)	10:30 ~ 11:00 13:30 ~ 14:00
6月19日(日)	旧JA三須支店 橋集会所 昭和公民館富山分館 種井公会堂	10:30 ~ 11:00 14:00 ~ 14:20 14:40 ~ 15:00 15:20 ~ 15:40
6月22日(水)	西公民館山田分館 西公民館久代分館	14:30 ~ 15:00 15:30 ~ 16:00

[今月の新刊]

分野	書名	著者・出版社
一般	知って得する図書館の楽しみかた	吉井潤・著 勉誠出版
一般	ぞうきん1枚で人生が輝くそうじ力	船越耕太・著 大和書房
一般	図解 決定版すい臓の病気と最新治療 & 予防法	日東書院本社
一般	大人のシンプル着こなし入門	朝日新聞出版
一般	切らずにできる着物の作り帯	河出書房新社
一般	眩(くらら)	朝井まかて・著 新潮社
一般	サブマリン	伊坂幸太郎・著 講談社
一般	うめ婆行状記	宇江佐真理・著 朝日新聞出版
一般	海の見える理髪店	荻原浩・著 集英社
一般	虹の道行	加藤元・著 講談社
一般	アンと青春	坂木司・著 光文社
一般	札幌アンダーソング3	小路幸也・著 KADOKAWA
一般	彼女に関する十二章	中島京子・著 中央公論新社
一般	恩讐の鎮魂曲(レクイエム)	中山七里・著 講談社
一般	辛夷の花	葉室麟・著 徳間書店
一般	暗幕のゲルニカ	原田マハ・著 新潮社
一般	緑衣のメトセラ	福田和代・著 集英社
一般	バベル九朔	万城目学・著 KADOKAWA
一般	風聞き草墓標	諸田玲子・著 新潮社
一般	神様のコードモ	山田悠介・著 幻冬舎
一般	質問 老いることはいやですか?	落合恵子・著 朝日新聞出版
児童	図書館のひみつ	PHP 研究所
児童	さいごのひみつ	いとうひろし・作 小学館
児童	おかんとおとん	平田昌広・文 大日本図書

市図書館の本は、市図書館カウンターやホームページ、せっしゅう文庫、電話で予約できます

総社市役所
〒719-1192
総社市中央一丁目1番1号
☎0866-92-8200

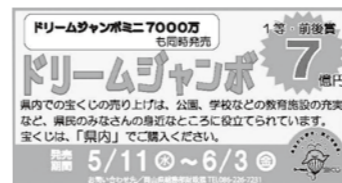
伝言板

古い本・雑誌のリサイクル

市内に在住の人を対象に、市図書館で使用しなくなった古い本や雑誌を、無料で提供します。
日時 6月19日(日)、午前9時30分から午後3時まで
問い合わせ 市図書館(☎04422)

ドリームジャンボ宝くじ販売

「ドリームジャンボ宝くじ」と「ドリームジャンボミニ7000万」を発売しています。この収益金の一部は、熊本地震の被災地支援に役立てられます。
発売期限 6月3日(金)
問い合わせ 県総務部財政課(☎086-226-7231)



ホストファミリー募集

アジア地域の大学生の滞在先ホストファミリーを募集します。

受入期間

▼7月下旬(2泊)
 ▼11月上旬(1週間程度)
受入人数 1家族に2人、または3人
謝礼 2人受入5000円(1泊)、3人受入7000円(1泊)
申込方法 電話かフアクシミリ(氏名・連絡先を記載)で6月17日(金)までに申し込む。折り返し、詳細を説明します
申込先・問い合わせ 岡山県立大学事務局企画広報室(☎2294、Fax 9105)

エイズ夜間検査

6月1日(水)から7日(火)までは、HIV検査普及週間です。岡山県備中保健所では、エイズ検査を無料、匿名で行います。検査希望の人は、6月10日(金)、午後5時までに☎086-425-2133(エイズホットライン)へ予約をしてください。
日時 6月13日(月)、午後5時から7時まで
場所 備中保健所
問い合わせ 岡山県備中保健所(☎086-434-7024)

総社・真庭のおにわ市場

総社市と真庭市の逸品を販売。

「匙」のスイーツマーケットも開催

日時 6月4日(土)、午前10時から午後4時まで
場所 旧堀和平邸
問い合わせ 金丸さん(☎080-1925-9379)

かわさき夏の子ども体験教室

「ライフサイエンスのふしぎ」をテーマに、救急処置・手術模擬体験、ドクターヘリ・病院見学などを川崎医科大学で行います。
日時 8月18日(木)・19日(金)、いずれも午前9時から午後3時15分まで
対象・定員 小・中学生(保護者同伴)、各100人
申込方法 6月27日(月)までに、ホームページで申し込む。(http://www.kawasaki-m.ac.jp)
問い合わせ 川崎学園(☎086-462-1111)

放送大学

テレビ・ラジオのBS放送やインターネットを利用し授業を行う通信制の放送大学では、第2学期(10月)入学生を募集します。心理学や福祉、経済、歴史、文学、

自然科学など幅広い分野で、1科目からでも学習できます。

出願期間 ▼第1回 6月15日(水)から8月31日(水)まで ▼第2回 9月1日(水)から20日(火)まで
対象 15歳以上
申込方法 資料を請求して郵便かホームページで申し込む。(http://www.ouj.ac.jp)
申込先・問い合わせ 放送大学岡山学習センター(☎086-254-9240 〒700-0082 岡山市北区津島中3-1-1)

「土砂災害防止」全国集い

「土砂災害警戒避難における降雨データの活用方法」と題して、京都大学大学院教授の小杉賢一朗さんの講演や、「いつかはくる!もんげー土砂災害にそなえる」と題したパネルディスカッションを行います。
日時 6月21日(火)、午後1時から5時まで
場所 岡山市民会館
問い合わせ 「全国の集い」運営委員会事務局(☎086-226-7482、県土木部防災砂防課内)

相談

▶不動産無料相談

6月9日(木)、午前10時から正午までと、午後1時から3時まで。西庁舎301会議室。

岡山県宅地建物取引業協会相談員による、不動産の賃貸借や売買などに関する相談。

問い合わせ 人権・まちづくり課人権啓発係 (☎⑨28253)

▶ぴあサロン

6月16日(木)、午前10時から11時30分まで。働く婦人の家。

悩みの共有の場。ハンドマッサージ体験あり。定員5人、お茶代100円が必要。

申込先・問い合わせ 働く婦人の家 (☎⑨1180)

▶年金相談

6月23日(木)、午前9時30分から午後0時30分まで。総合福祉センター。

国民年金や厚生年金の給付の相談。6月22日(木)までに予約が必要。

申込先・問い合わせ 倉敷東年金事務所 (☎086-423-6150)

▶子どもの人権110番

6月27日(月)から7月3日(日)は「子どもの人権110番」強化週間です。いじめや虐待など、子どもの人権問題に関する相談を、法務局職員などが受け付けます。

専用電話 0120-007-110 (通話無料)。6月27

日から7月1日(金)までは、午前8時30分から午後7時まで。7月2日(土)、3日は、午前10時から午後5時まで。

問い合わせ 人権・まちづくり課人権啓発係 (☎⑨28253)

▶無料法律人権行政相談

7月6日(木)、午後1時30分から4時30分まで。西庁舎301会議室。

相談員は弁護士(要予約。年度内に1人1回まで利用可)、司法書士、人権擁護委員、行政相談委員。

弁護士への予約受け付けは、6月15日(木)から開始し、定員になり次第、締め切り。弁護士以外への相談は、当日の午後3時30分ごろまで会場前で受け付けます。

申込先・問い合わせ 人権・まちづくり課人権啓発係 (☎⑨28253)

▶無料巡回法律相談

7月13日(木)、午前10時から正午までと、午後1時から3時まで。西庁舎301会議室。

相談員は弁護士(要予約。年度内に1人1回まで利用可)。予約受け付けは、6月15日(木)から開始し、定員になり次第、締め切り。

申込先・問い合わせ 人権・まちづくり課人権啓発係 (☎⑨28253)

- 休日の当番医
内科系・外科系と歯科
- 夜間急病診療
- 夜間などの時間外に緊急の診療が必要なとき
- 水道修繕当番



歯科 当番医

診療時間 9:00~12:00

月日(曜)	医療機関名・所在地・電話番号
6月5日(日)	みやお歯科クリニック 真壁 ☎92-0181
6月12日(日)	むとう歯科医院 総社 ☎94-4118
6月19日(日)	むらき歯科医院 門田 ☎93-9876
6月26日(日)	吉井歯科医院 総社一丁目 ☎92-5370
7月3日(日)	秋山第2歯科 富原 ☎94-4777

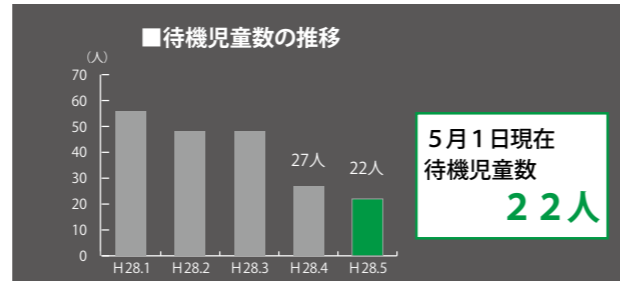
水道修繕当番

【待機時間 8:00~17:00】

月日(曜)	修繕工事店	電話番号
6月4日(土)	(株)エンスイ工業	☎92-4859
6月5日(日)	広成工業(有)総社営業所	☎93-8029
6月11日(土)	(有)秋山設備	☎93-1331
6月12日(日)	(株)カザケン	☎90-0777
6月18日(土)	(株)大伸建設工業	☎93-2762
6月19日(日)	(株)エイゼン社	☎93-2761
6月25日(土)	浅沼建設工業(株)	☎99-1351
6月26日(日)	(株)エンスイ工業	☎92-4859
7月2日(土)	(株)カザケン	☎90-0777

■平成28年4月分の市長交際費

支出の種別	件数	金額
お供え	3件	20,000円
お祝い	1件	30,000円
お見舞い	0件	0円
会費	4件	18,000円
その他	4件	17,500円



内科・外科 当番医 当番

■吉備医師会 (☎93-5976) ■救急☎119

日曜・休日

診療時間 9:00~17:00

月日(曜)	医療機関名・所在地・電話番号(担当の薬局名)	
	外科系	内科系
6月5日(日)	薬師寺慈恵病院 総社一丁目 ☎92-0146 (きび薬局)	旦医院 美袋 ☎99-1120
6月12日(日)	森下病院 駅前一丁目 ☎92-0591	角田医院 中央三丁目 ☎93-1288
6月19日(日)	泉クリニック 小寺 ☎94-5050 (あんず薬局)	パーク統合クリニック 駅前二丁目 ☎92-3661 (トキワ薬局)
6月26日(日)	こうら整形外科 中央六丁目 ☎90-2020	みやした内科医院 真壁 ☎95-2860 (サカ工業局)
7月3日(日)	さかえ外科内科クリニック 真壁 ☎93-8800	高杉こどもクリニック 井手 ☎94-8839

夜間

診療日 月曜日・水曜日・金曜日
診療時間 19:00~21:00

月日(曜)	医療機関名(担当の薬局名)・所在地・電話番号
6月1日(水)	くにとみクリニック 門田 ☎92-0255
6月3日(金)	長野病院 総社二丁目 ☎92-2361
6月6日(月)	みやした内科医院(サカ工業局) 真壁 ☎95-2860
6月8日(水)	杉生クリニック(かえで薬局) 三須 ☎92-0252
6月10日(金)	長野病院 総社二丁目 ☎92-2361
6月13日(月)	みやした内科医院(サカ工業局) 真壁 ☎95-2860
6月15日(水)	平川内科クリニック 久代 ☎96-2002
6月17日(金)	長野病院 総社二丁目 ☎92-2361
6月20日(月)	みやした内科医院(サカ工業局) 真壁 ☎95-2860
6月22日(水)	杉本クリニック 駅前二丁目 ☎92-1000
6月24日(金)	長野病院 総社二丁目 ☎92-2361
6月27日(月)	みやした内科医院(サカ工業局) 真壁 ☎95-2860
6月29日(水)	三宅内科小児科医院(つばさ薬局) 井手 ☎93-8511
7月1日(金)	長野病院 総社二丁目 ☎92-2361

当番医が急に変更になることがありますので、【音声ガイダンス ☎⑨1998】で確認をください

小児救急医療電話相談 #8000
または ☎086-251-6608
■平日は午後7時から翌朝8時まで。それ以外は午後6時から翌朝8時まで

夜間などの時間外に緊急の診療が必要なとき

●救急告示病院一覧

医療機関名	所在地	電話番号	医療機関名	所在地	電話番号
森下病院	駅前一丁目	☎92-0591	薬師寺慈恵病院	総社一丁目	☎92-0146

※必ず事前に電話で医療機関の受け入れ態勢を確認してください。
※医療機関の状態により、対応できないことがあります。小児については、外科系のみ対応となります。
※市外の救急告示病院も利用可能ですので、事前連絡の上、利用してください。

■待機児童数の推移

5月1日現在で、待機児童は22人発生しています。待機児童解消に向けて、今年度から地域型保育事業(小規模保育事業・事業所内保育事業)を開所するとともに、幼稚園預かり保育事業を拡大しています。平成29年度の開所に向けて、90人規模の保育所新設も計画しています。



読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します

臨時窓口開設！！

マイナンバー制度

マイナンバーカードの交付が始まっています

マイナンバーカードの申請手続きにより、カード交付の準備が整った人には交付通知書が送付されます。交付通知書が届いたら、通知書に記載されている交付場所へ電話で受け取りの申し込み（来庁予約）を行ってください。臨時窓口を利用する場合は、下記予約先へ電話予約をしてください。

■臨時窓口開設日時

6月12日(日)、6月26日(日)、7月24日(日)、
いずれも午前9時から午後4時まで

■予約先・臨時窓口開設場所

市民課戸籍住民登録係 (☎② 8370)

※当日は、本庁舎正面玄関から入ってください
※希望する人は電話で予約してください。なお、予約があったマイナンバーカード関連以外の業務は行いません

◆交付時に持参する書類

- ・印かん
(認印は可能、スタンプ印は不可)
- ・住民基本台帳カード(取得者)
- ・交付通知書
- ・通知カード
- ・※本人確認書類



交付通知書

交付通知書は
マイナンバーカードの
交付準備が整った人に
送付しています



※本人確認書類(すべて原本に限る)

1点で本人確認ができるもの

- ・運転免許証【氏名、住所(方書まで記載)が住民登録と一致】
- ・住民基本台帳カード
- ・在留カード
- ・パスポート
- ・精神障害者保健福祉手帳
- ・身体障害者手帳など

2点必要なもの

- ・健康保険者証
- ・年金手帳
- ・社員証
- ・学生証
- ・学校が発行した在学証明書
- ・医療受給者証など

問い合わせ 市民課戸籍住民登録係 (☎② 8370)

きれいな総社市を目指す！

ごみ減量化コーナー

その3 資源ごみの分別をしよう



燃やせるごみのなかには資源が眠っています

家庭から出る燃やせるごみの中には、お菓子の箱や包装紙といった紙類が多く含まれています。

この中にはリサイクル可能な雑がみが多く入っています。雑がみは、新聞紙や段ボールなどと同じ大切な資源です。古紙としてごみ集積所に出すことができますので、捨てる際には注意しましょう。

チュッピーからの豆知識！

家庭から出た雑がみと市指定ごみ袋を交換する雑がみ回収を行っているよ！活用してみてね。



問い合わせ 環境課美化推進係 (☎② 8338)

ごみについて学ぼう！



皆さんのお越しをお待ちしています

総社市ブラジリアンコミュニティユニティ&インターナショナルフレンズ(SB C&I F)は、ブラジル、中国、フィリピン、ペルー、日本などさまざまな国の人が集まり交流する団体です。国の枠を超えた国際交流・相互理解を深めるために市内外でのイベントをとおして各国の文化を紹介し、多文化共生の推進に取り組んでいます。

今年度、「国際交流マイ・故郷・フェスタ・パーティー」事業が総社市市民提案型事業に採択されました。その一環として、6月12日(日)に総合福祉センターでチャイナフェスタを開催します。フェスタでは、現在

中国ではやっている広場ダンスや民族ダンス、民族楽器の二胡や古箏、古典演劇の京劇などを披露。中国各地方の家庭料理、子どもが喜び、大人も楽しめるゲームなどもあります。

知っているようで知らない中国の文化、音楽、食に触れながら、老若男女が国籍を超え、交流できる場です。誰でもウエルカム。みなさん、楽しい時間をいっしょに過ごしませんか。

(総社ブラジリアンコミュニティ&インターナショナルフレンズ)

● **新** 昭和公民館・同日美分館が完成し、4月17日に落成式が執り行われました。

当館はエレベーター付き鉄骨造3階建てで、建物面積は1068㎡。外観壁面に、昭和地区学校園が取り組む「5つ星学園」と「昇る赤い太陽」のシンボルマークが飾られているのが特徴的です。

オープン記念事業として

5月1日、県警音楽隊 昭和中学校吹奏楽部、あそびのきちおひさまの子どもを招いて、記念演奏会を開催しました。超満員のお客様さんでにぎわい、笑顔で音楽を堪能しました。

地域の拠点となる公民館を、みんなで感謝し利用していきたいと思えます。

(昭和公民館長 鎌田和行さん)

続いて、23日と24日に山野草展を開催しました。バザーもにぎわい、約500人が来館しました。

て、落成式終了後に地元の人影社を招いて、備中神楽を奉納しました。200人超の人が神楽や福の種を楽しみました。



テープカットで落成を祝った

「そうじゃ消防署カレー」、「そうじゃセロリのミネストローネ」が当たる

広報クイズ

今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズに答えてください。

Q1 4月29日に行われた、吉備路れんげまつり。今年も多くのお客さんが来場しました。今年のお客数は「約●万人」

【応募方法】 はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人に「そうじゃ消防署カレー」2個と「そうじゃセロリのミネストローネ」1個をセットで贈ります

【応募期限】 6月30日(日)

【4月号の答え】 第2次総合計画・成長戦略スタート予算

【4月号の当選者】 河内朝子さん(福井)、坪井美幹子さん(清音上中島)

[応募総数 22件]

【応募先】 〒719-1192 中央一丁目1番1号 総社市役所市政情報課 ☑ shisei@city.soja.okayama.jp



人口・世帯数(平成28年5月1日現在)

人口 67,994人(前月比+82人)
(うち外国人登録826人 前月比+12人)
男 33,030人(前月比+30人)
女 34,964人(前月比+52人)
世帯数 26,226世帯(前月比+74世帯)

市民憲章

わたしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。

このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 1 郷土を大切に
美しい環境をまもりましょう。
- 1 生涯学び
明るい家庭をきずきましょう。
- 1 たがいに助け合い
あたたかいまちをつくりましょう。

市の花・木・鳥

◎市の花/れんげ ◎市の木/もみじ ◎市の鳥/タンチョウ

17地区での自由枠交付金の使い方などを紹介！！



地域で生きる自由枠交付金

Part 7

山田地域コミュニティ協議会

●自由枠交付金制度の活用について

市の自主防災補助金の対象外であった組織も山田地域全体で機能するように、まとまった組織を設立。住民がより有効に活動に取り組みやすくなったほか、防災マップの配布、防災備品の整備を行うことができました。また、防災委員などが地域を見回り、危険な箇所を把握するなど、地域に一体感を生むこともできました。

●今後の課題

山田地区の一番の問題は人口減少。担い手不足が深刻なので、この制度を活用し、何らかの形にして後世に残したいと考えています。現在、三世交代交流などのイベントも計画中です。

山田地域コミュニティ協議会

福田 正宏さん



住民全員がこの制度を共有すること、住民が一丸となって地域づくりに協力していくことが重要だと考えています。



毎年行っている元旦鬼ノ身城跡山頂ご来光行事。参加者に温かいぜんざいやミカンなどを振舞っている

主な活動内容

事業名	活動内容
地域防災事業	防災訓練、防災講座の開催
道路・水路を守る事業	農道、市道、ため池などの草刈り
環境美化事業	史跡・公園などの草刈り、清掃
夏祭り開催事業	盆踊りや屋台の運営
地区民・幼稚園 合同運動会開催事業	住民相互の親睦・交流を深めるための運動会を実施
ご来光行事開催事業	ぜんざいやミカンの配布
地域防犯対策事業	防犯灯の設置、防犯教室の開催



せんだい3.11メモリアル交流館の職員から震災当時の様子について説明を受ける総社中学校の生徒

また、そうじゃ吉備路マラソンに参加した生徒が在籍する、津波の被害を受けた仙台市立七郷中学校を訪問。約2か月ぶりの再会で交流を深めたほか、震災時の様子や資料を集めた交流館を見学。震災の悲惨さや復興の状況などを聞き、継続的な支援の大切さを実感していました。

「そうじゃ・宮城っ子基金」の支援を縁に、総社市と仙台市が開催するマラソン大会を通じて交流しようと、平成25年6月に連携協定を締結。この協定により、5月8日に仙台市で開催された仙台国際ハーフマラソン大会に、総社中学校の3年生4人が招待され、新緑の都の都仙台を駆け抜けました。

生徒は2kmのコースを完走。秋山岳斗さんは、「走っている時に見える景色がとてもきれいで、それを楽しみながら走りました」と感想を述べました。



完走証を手にする生徒

復興支援でつながる絆

仙台国際ハーフマラソン大会

ふるさと納税推進協力事業者を募集

販路を拡大しよう！！

ふるさと納税で全国にPR！

市では、ふるさと納税の寄付者へお礼の品として贈る商品やサービス（返礼品）を提供していただける「総社市ふるさと納税推進協力事業者」を募集しています。

ふるさと納税制度を活用して、総社市ゆかりの魅力ある商品やサービスを全国にPRしませんか。販売量や販路を拡大することで地元産業が活性化。また、寄付金が増加することで、市の財源確保につながることを期待しています。

対象事業者

市内に事務所、営業所、支店などがある事業者（法人・個人）

提供いただく返礼品

市内で製造、生産、販売している商品や事業者の施設（店舗）で利用できるサービスなどで、市のPRや地域振興につながるもの

※市からの依頼後、速やかに返礼品が発送できること

※飲食物の場合は、原則として、商品到着後5日程度の賞味期限が保証されるものであること

※市は右の返礼品の区分に応じて、推進協力事業者に代金（商品代、送料、消費税を含む）を支払います

返礼品の区分 (送料・消費税込み)	市から推進協力事業者へ 支払う額
5000円相当の品	5000円
1万8000円相当の品	1万8000円
3万円相当の品	3万円
6万円相当の品	6万円

※上記以外にも、12万円、18万円、24万円相当の設定もあります



申込方法

「総社市ふるさと納税推進協力事業者申込書」に必要事項を記入し、返礼品の写真や資料などを添付して、ふるさと納税推進室に持参か郵送、ファクシミリ、電子メールで申し込む。（申込書は市ホームページからダウンロードできます）



申込先・問い合わせ ふるさと納税推進室 (☎② 8211、Fax② 8381、〒719-1192 中央一丁目1番1号、Eメール henreihin@city.soja.okayama.jp)

平成28年ふるさと納税の途中経過

今年も全国から総社市に、ふるさと納税として多くの寄付をいただいています。5月17日現在の寄付総額は右のとおりです。

寄付総額
3億3934万円 (5月17日現在)

ふるさと納税「そうじゃのお米」

全国の皆さまにご好評をいただいております。申し込み数量が開始から4か月で9000俵を超えました。

申し込み数量
9793俵 (5月17日現在)



子育て王国めぐり



インタビュー
Interview

輝いている人

涙あり、喜びありの
すばらしい大会にしてほしい

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）卓球大会のポスターで最優秀賞に選ばれたのが宮本のどかさん（総社南高3年）だ。

市内の2高校から24点の応募があり、県内の卓球大会で選手らが選考。1390票の投票により上位5点に選出され、実行委員会の選考で最優秀賞に決定した。知らせを受けたときは「まさか自分が選ばれるとは思わなかった」と振り返る。

参考にしたのは高校野球のポスター。「スポーツの激しさや情熱、思いを表現した」と語る。専攻は美術だがバスケットボール部にも所属しており、「スポーツをしているからこそ自分なりにスポーツとは何かを表現できた」と教えてくれた。

ポスターの制作スケジュールは3日しかなく、実質的に一晩で描き上げた力作。

3人の選手がそれぞれ赤、青、黄一色の色相で描かれ、カラフルな飛沫が躍動感を駆り立てている。「時間がなければ」と筆を執ったそうだが、「直したいところはいっぱい」とタメ出しも。だが、「スピード勝負で描いたので、その分達成感はいつものよりあった」と満足そうだった。

小さいころから絵を描くことが好きで、絵本作家になるのが将来の夢。週3日から4日は美術部長として部員をまとめながら、自身も絵の鍛錬には余念がない。美術の魅力は、「一目見て思いが一番伝わる」ところ」と語る宮本さん。「このポスターを見て、涙あり喜びありのすばらしい大会にしてほしい」とコメントをくれた。卓球競技は7月末から市スポーツセンターきびじアリーナで開幕する。

宮本のどかさん（総社南高）

全国高校総体卓球大会のポスターで最優秀賞に選ばれた



英語であいさつをする維新小学校の児童。短時間のモジュール形式の授業を実施

Welcome to our school! 維新小学校

維新小学校の児童数は23人になりました

今年度から維新小学校では、英語科の授業時間を増やします。今まで外国語活動を年間20時間行っていた1・2年生は、英語科の授業を週1時間（年間35時間）することになりました。3・4年生の英語科の授業は、週1時間から2時間（年間70時間）に、5・6年生は、週2時間から3時間（年間105時間）に増やします。

授業も工夫して、モジュール形式を取り入れます。モジュール形式の授業とは、例えば、朝の学習時間前に、短時間（15分間）で授業を行うものです。また、英語朝会をしたり、英語の掲示物を工夫したりする予定です。授業だけでなく、日常の学校生活で本物の英語を聞いたり、話したり、触れ合ったりする機会を多くして、特色ある英語教育をすすめていきます。

問い合わせ 学校教育課（☎⑨ 8358）

オープンスクールを開催します

次の日程でオープンスクールを開催します。
参加希望日の2日前までに維新小学校または学校教育課に申し込みをしてください。

日程 6月28日（火）、10月14日（金）、平成29年1月17日（火）
問い合わせ 維新小学校（☎⑨ 1301）

そうじゃ
大好きっ子
育てよう

学校給食 おすすめレシピ

ソフトめん肉みそソースかけ



●材料（4人分）

- ソフト麺…4人分 ●牛ミンチ…60g ●豚ミンチ…60g ●ショウガ…1かけ
- タマネギ…160g ●ニンジン…80g ●タケノコ水煮…60g
- キャベツ…60g ●干しいたけ…4g ●葉ネギ…20g
- サラダ油…適量 ●酒…小さじ1 ●片栗粉…小さじ2
- 調味料…みそ=大さじ2 しょうゆ=大さじ1 塩=少々 砂糖=小さじ2 スープストック=小さじ1/2 七味唐辛子=少々

●作り方

- ①干しいたけは水で戻す。ショウガ、干しいたけ、タマネギはみじん切りにする。ニンジン、キャベツ、タケノコ水煮は千切りにする。葉ネギは小口切りにする。
- ②鍋にサラダ油を熱し、ショウガを炒め、香りが出たら、牛ミンチと豚ミンチを加えて炒め、酒を入れる。
- ③肉の色が変わったら、タマネギ・ニンジン・タケノコ・干しいたけを加えて炒める。
- ④③に材料がかくれる程度の水を加え、沸騰したら、調味料、キャベツを加えて煮込む。
- ⑤水溶き片栗粉、葉ネギを加えて仕上げる。

その他の献立 牛乳、小松菜とごぼうのごま和え、米粉ケーキ





幻想の響宴【5/4】



備中国分寺五重塔の初層を公開【4/29】



お茶席でまったり【4/29】



こいのぼりのデコ巻き寿司に挑戦【4/29】



レンゲ摘みを楽しむ【4/29】



ステージ周辺は大勢の観客でにぎわう【4/29】

吉備路の春を満喫

吉備路れんげウイーク

4月29日から5月5日までの吉備路れんげウイーク期間中、備中国分寺一帯で多彩な催しが開催され、大勢の家族連れらでにぎわいました。4月29日に開催されたメインイベント「吉備路れんげまつり」には約4万人が来場。和太鼓や、郷土芸能などステージのほか、数多くの屋台が出店し、訪れた人は吉備路の春を満喫しました。

また、晴れの国おかやまデスティネーションキャンペーンに合わせて、井山宝福寺や備中国分寺などの観光地を巡る周遊バス・シャトルタクシーも登場。ゴールデンウイーク期間中の吉備路は観光客でにぎわいました。

●ミニフォト

難波さん 100歳おめでとう



家族に祝福される難波さん

難波アヤメさん（美袋）が4月27日に満100歳の誕生日を迎えられるのを前に26日、市から記念品が贈られました。手紙を書くことが日課だという難波さん。長寿の秘訣は、好き嫌いなく何でも食べることだそうです。

メーデーで盛り上がる



バルーンアートで大盛り上がり

吉備路ふれあいメーデーが5月1日、カミガツジプラザで開かれました。市内約20の労働組合による出店やコンサート、バルーンアート、お楽しみ抽選会などがあり、訪れた家族連れらの楽しそうな声が会場に響いていました。

美しい音色を届ける



息のあった演奏で観客を魅了する

総社吹奏楽団の演奏会 Viva Brass が4月17日、市民会館で開催され、ホールに広がる吹奏楽の美しい音色で約700人の観客を魅了しました。また、会場では熊本地震の募金も行われ、約12万円が市に寄付されました。

総社の偉人高木聖鶴さんに続け

高木聖鶴児童生徒競書大会

市内在住の書家、高木聖鶴（本名：郁太）さんが平成25年に文化勲章を受章したことを記念して始まった高木聖鶴児童生徒競書大会が5月8日、常盤小学校で開催されました。

参加したのは市内在住の小・中学生約150人。体育館では張り詰めた空気の中、「壮大な城壁」（中学3年）や「五重の塔」（小学6年）など、学年ごとに与えられた課題を30分の制限時間内に書き上げ、納得のいく1点を提出しました。

審査の結果、高木聖鶴賞、市長賞、教育長賞にそれぞれ4作品と特選27作品の計39点選ばれました。5月15日には総社吉備路文化館で表彰式が行われ、受賞者に賞状と記念品が贈られました。

主な受賞者は次のとおりです。【敬称略】

【高木聖鶴賞】

小鍛治菜子（総社中央小1年）、川西杏咲（常盤小2年）、平松瑞菜（総社西小6年）、柴田陽花里（総社東中2年）

【市長賞】

横田愛奈（常盤小4年）、新庄桜和（清音小5年）、櫻本ほのか（総社小6年）、片山芽生（総社西中1年）

【教育長賞】

櫻本ゆめの（総社小3年）、前田真緒（阿曾小4年）、佐田野野菜（新本小5年）、大杉洗人（岡山大安寺中等教育学校1年）



集中して筆を運ぶ参加者



高木聖鶴賞、市長賞、教育長賞、特選の受賞者



交通安全の願いを込めて



折鶴を渡す総社高校の生徒

春の交通安全運動期間中の4月15日、ドライバーに注意を呼びかける折鶴作戦が総社高校前の市役所通りで行われました。折鶴は総社高校家庭クラブ員80人が作成したもの。参加者は、「安全運転で」と折鶴を手渡していました。

本を身近に感じて



パネルシアターにきき付け

子どもに本に親んでもらうと、しよかんまつりが5月7日、市図書館で開かれました。大型紙芝居やエプロンシアター、パネルシアターなどに訪れた約50人の子どもは興味津々。お話の世界に引き込まれていました。

被災地に思いを寄せて



フィナーレは「365日の紙飛行機」

熊本地震被災地支援チャリティーコンサートが5月15日、市民会館で開催されました。15組が出演。最後は全員で「365日の紙飛行機」を歌い被災地に思いを寄せていました。入場料と募金は全額被災地支援に役立てられます。